

日本現代中国学会第 64 回全国学術大会のご案内

会員各位

全国的に記録的な大雨に見舞われ、異常気象がもはや日常になりつつあるなか、今年も全国学術大会開催のご案内をする時期となりました。本年度は神奈川大学横浜キャンパスにおいて開催されます。

日中関係の冷え込みが長引き、最近発表された両国で実施された世論調査では、「相手国に良くない印象を持つ」との回答が日本で 9 割超と 05 年の調査開始以来最悪の記録を更新し、中国においても 8 割台を示すなど、依然として両国関係は望ましくない状況が続いております。そのような中、今回の学術大会では、いま一度日中関係を見つめなおす目的で、「日中関係を考える」を共通論題のテーマといたしました。また、分科会・自由論題報告においても日中関係にまつわるものが多数見られます。本大会を学術面で冷静に日中関係をとらえなおす機会としていただければと考えております。

その他にも歴史、文学、法律、現代中国、教育といったテーマの意欲的な分科会・自由論題報告も予定されています。また、神奈川大学非文字資料センターの協力により、特別展示会「戦時下の紙芝居資料展示」も同時開催いたしますので、どうぞご期待ください。大会実行委員会一同、充実した学術交流の機会となるよう尽力し、みなさまのご参加をお待ちしております。

記

日時：2014 年 10 月 25 日（土）受付開始 12：00、26 日（日）受付開始 9：00

会場：神奈川大学（横浜キャンパス）23 号館

〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋 3-27-1 *大学へのアクセスは 7 頁ご覧ください。

参加費：1000 円

懇親会費：一般 4000 円、学生 3000 円

※託児所の用意が叶いませんでした。ご理解のほどお願い申し上げます。

★同封の出欠確認はがきに必要事項をご記入のうえ、10 月 1 日（水）までにご投函ください。

★参加費、懇親会費、お弁当代、学会年会費は、同封の振込用紙に必要事項をご記入のうえ、10 月 1 日（水）までにお振込みください。

神奈川大学実行委員会：大里浩秋、孫安石、村井寛志、朱琳

お問い合わせ先：〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋 3-27-1

神奈川大学外国語学部 孫安石研究室気付

メール genchu2014yoko@outlook.com

以上

～大会プログラム～

10月25日(土)			
10:30-12:30	旧・新全国理事会		1号館 804 会議室
12:00-	受付		23号館 1F ロビー
13:00-15:00	〔共通論題〕 日中関係を考える		23号館 301
15:30-17:30	分科会・自由論題		
	A 日中関係Ⅰ〔企画〕 23号館 208	B 法律〔企画〕 23号館 209	C 文学Ⅰ〔企画〕 23号館 304
17:30-18:30	総会		23号館 301
18:30-20:00	懇親会		19号館地下 LUX ホール
10月26日(日)			
9:00-	受付		23号館 1F ロビー
分科会・自由論題			
10:00-12:00	D 経済〔自由〕 23号館 208	E 歴史Ⅰ〔自由〕 23号館 209	F 現代中国Ⅰ〔自由〕 23号館 205
13:00-15:00	G 日中関係Ⅱ〔企画〕 23号館 208	H 歴史Ⅱ〔自由〕 23号館 209	I 文学Ⅱ〔自由〕 23号館 205
15:15-17:15	J 日中関係Ⅲ〔自由〕 23号館 208	K 教育〔自由〕 23号館 209	L 現代中国Ⅱ〔自由〕 23号館 205

■10月25日(土) 全国理事会／共通論題／分科会／総会／懇親会

10:30～ 全国理事会 1号館 804 会議室

※理事会のみ、会場が異なります。理事会ご出席の理事には昼食を用意いたします。

12:00～ 受付 23号館 1F ロビー

13:00～15:00 〔共通論題〕 日中関係を考える 23号館 301

司会 高見澤磨 (東京大学)

講演① 大里浩秋 (神奈川大学)

東亜同文会機関誌に見る日中関係

講演② 入江昭 (ハーバード大学名誉教授)

世界史の中の日中米関係

講演③ 狭間直樹 (京都大学名誉教授)

中国史から見た日中関係——日清戦争と日中提携論

コメンテーター 西村成雄 (放送大学)、砂山幸雄 (愛知大学)

15：00～15：30 休憩 **23号館 301** ※お茶などの用意があります。

15：30～17：30 分科会

A 日中関係 I 【企画】 企画者：孫安石（神奈川大学） **23号館 208**

テーマ：留学生の管理と支援

報告 1：胡穎（神奈川大学大学院）

『官報』にみる清末留日学生の経費問題——江西・山西省の公費生を中心に

報告 2：孫安石（神奈川大学）

中華民国留日学生監督処初探——1910—1937 年を中心に

報告 3：見城悌治（千葉大学）

1930—1940 年代の日華学会による留学生支援と管理

コメンテーター：李曉東（島根県立大学）、川尻文彦（愛知県立大学）

B 法律 【企画】 企画者：石塚迅（山梨学院大学） **23号館 209**

テーマ：近現代中国の検察改革

総合司会：三品英憲（和歌山大学）

問題提起：石塚迅（山梨学院大学）

報告 1：吉見崇（日本学術振興会特別研究員）

中国国民党政権の検察改革

報告 2：御手洗大輔（早稲田大学招聘研究員）

人民共和国の検察改革

コメンテーター：王雲海（一橋大学）、加茂具樹（慶應義塾大学）

C 文学 I 【企画】 企画者：宇野木洋（立命館大学） **23号館 304**

テーマ：ポスト文革期の中国文学・文化に与えた日本文学・文化の刺激と影響の意味を探る

司会：宇野木洋（立命館大学）

報告 1：劉文兵（早稲田大学ほか非常勤講師）

1980 年代の中国社会に残した日本映画の影響——“身体”を切り口に

報告 2：上原かおり（首都大学東京大学院生）

中国の若者向け読物に見る日本のサブカルチャーの影響

——“青春”“校園”“放課後”などを手がかりに

報告 3：加藤三由紀（和光大学）

莫言の創作と日本文学——水上勉など大衆小説をも視野に

コメンテーター：千野拓政（早稲田大学）

17：30～18：30 総会 **23号館 301**

18：30～20：00 懇親会 **19号館地下 LUX ホール**

■10月26日（日）分科会・自由論題

9:00～ 受付 **23号館 1F ロビー**

10:00～12:00 分科会・自由論題

D 経済〔自由〕 **23号館 208**

座長：澤田ゆかり（東京外国語大学）

報告1：周磊（大阪経済大学大学院）

中国対外直接投資における制度要素の影響——民営企業を中心に

報告2：劉鵬（福岡大学大学院）

中国におけるマイクロファイナンス——ソーシャル・キャピタルの視点から

報告3：馮剛（早稲田大学大学院）

中国におけるCSRの現状分析と推進方策に関する研究——石油業界を事例に

E 歴史 I〔自由〕 **23号館 209**

座長：馬場毅（愛知大学）

報告1：陳激（一橋大学大学院社会学研究科特別研究員）

漁業協定から考察する日中関係——1960～1967年を中心に

報告2：池田健雄（千葉大学大学院）

日中戦争期、華北占領地移民——太原・石家荘・済南と北京・天津・青島の特別市

報告3：菊地俊介（立命館大学大学院）

日本占領下華北における新民会の青年動員工作

——中国共産党と中国国民党による対日本占領地区工作とのはざまで——

F 現代中国 I〔自由〕 **23号館 205**

座長：趙宏偉（法政大学）

報告1：隋藝（筑波大学大学院）

都市における地域社会の統合及び「群衆工作」

——1948-1950年、東北解放区を事例に——

報告2：伊藤一彦（中国研究所）

中国における朝鮮戦争評価

報告3：山岸健太郎（中京大学非常勤講師）

中国の国連安全保障理事会における拒否権行使

12:00～13:00 昼食休憩

※23号館 204 やその他廊下のベンチなど空きスペースをお使いください。

なお、学内の食堂・売店は営業していませんのでご注意ください。

13:00～15:00 分科会・自由論題

G 日中関係Ⅱ〔企画〕 企画者：大澤武司（熊本学園大学） **23号館 208**

テーマ：現代中国の対日外交と知日派——「半官半民」期をめぐる実証研究の可能性

司会：山影統（早稲田大学非常勤講師）

報告1：杉浦康之（防衛研究所）

LT 貿易体制下の中国の対日政策——1962年～1965年

報告2：王雪萍（東洋大学）

知日派外事人員の育成と中国の対日政策——『オーラルヒストリー』の可能性と限界

報告3：大澤武司（熊本学園大学）

1960年代中国の対日政策と知日派——『戦後日中関係口述史』をてかりとして

コメンテーター：朱建榮（東洋学園大学）、井上正也（香川大学）

H 歴史Ⅱ〔自由〕 **23号館 209**

座長：栗原純（東京女子大学）

報告1：張鴻鵬（名城大学大学院）

遠藤三郎と重慶戦略爆撃——「遠藤日誌」を中心に——

報告2：松本和久（早稲田大学大学院）

西安事変の平和的解決とソ連

——外務人民委員部文書から見た「抗日」認識の形成過程

報告3：呉米淑（愛知学院大学大学院）

1945-1950年代政治激動下の台湾観光実態とその推移

——地方政府と非営利団体の観光活動を中心に——

I 文学Ⅱ〔自由〕 **23号館 205**

座長：白水紀子（横浜国立大学）

報告1：神谷まり子（国土館大学）

『九尾亀』から『九尾亀続集』へ——理想のヒーローとミソジニーの女性表象

報告2：奥野行伸（佛教大学非常勤講師）

南京時代の路翎

報告3：近藤光雄（一橋大学大学院）

『巴金文集』（1958～1962）における注釈の意味

15:00～15:15 休憩 **23号館 204** ※お茶などの用意があります。

15:15～17:15 分科会・自由論題

J 日中関係Ⅲ〔自由〕 **23号館 208**

座長：菊池一隆（愛知学院大学）

報告1：カスパー・ウィッツ（同志社大学大学院）

1958年の日中関係——中国の対日関係正常化への動きの本格化

報告 2：周妍（大阪大学大学院）

現代中国知識人の日本論（1978年－1992年）

報告 3：村田忠禧（横浜国立大学名誉教授・放送大学客員教授）

日本の「尖閣諸島」領有にいたる経緯を検証する

K 教育〔自由〕 23号館 209

座長：高田幸男（明治大学）

報告 1：莊千慧（大阪大学文学研究科比較文学研究室外国人招聘研究員）

近代中国における神智学協会の教育事業——列強と中国との相互的牽制をめぐって——

報告 2：劉建雲（日本大学理工学部非常勤講師）

中島真雄と日清貿易研究所

報告 3：花井みわ（早稲田大学社会科学総合学術院）

戦前中国東北延辺地域における日本人の教育活動と朝鮮族の教育
——光明中学校の展開と朝鮮族の近代的な教育の受容——

L 現代中国Ⅱ〔自由〕 23号館 205

座長：阿古智子（東京大学）

報告 1：磯部美里（名古屋大学大学院国際言語文化研究科学術研究員）

中国・西双版納タイ族の「貰い子」事例から考える女性と不妊

報告 2：劉芳（福岡大学大学院）

中国民営高等教育機関に関する制度研究

報告 3：巖善平（同志社大学）

共産党員の諸相および党員身分の機能

——CHIP 調査の個票データに基づく実証分析——

★特別展示会「戦時下の紙芝居資料展示」

神奈川大学非文字資料センターの協力により特別展示会も同時開催いたします。

場所：23号館 1F ロビー

★書籍販売

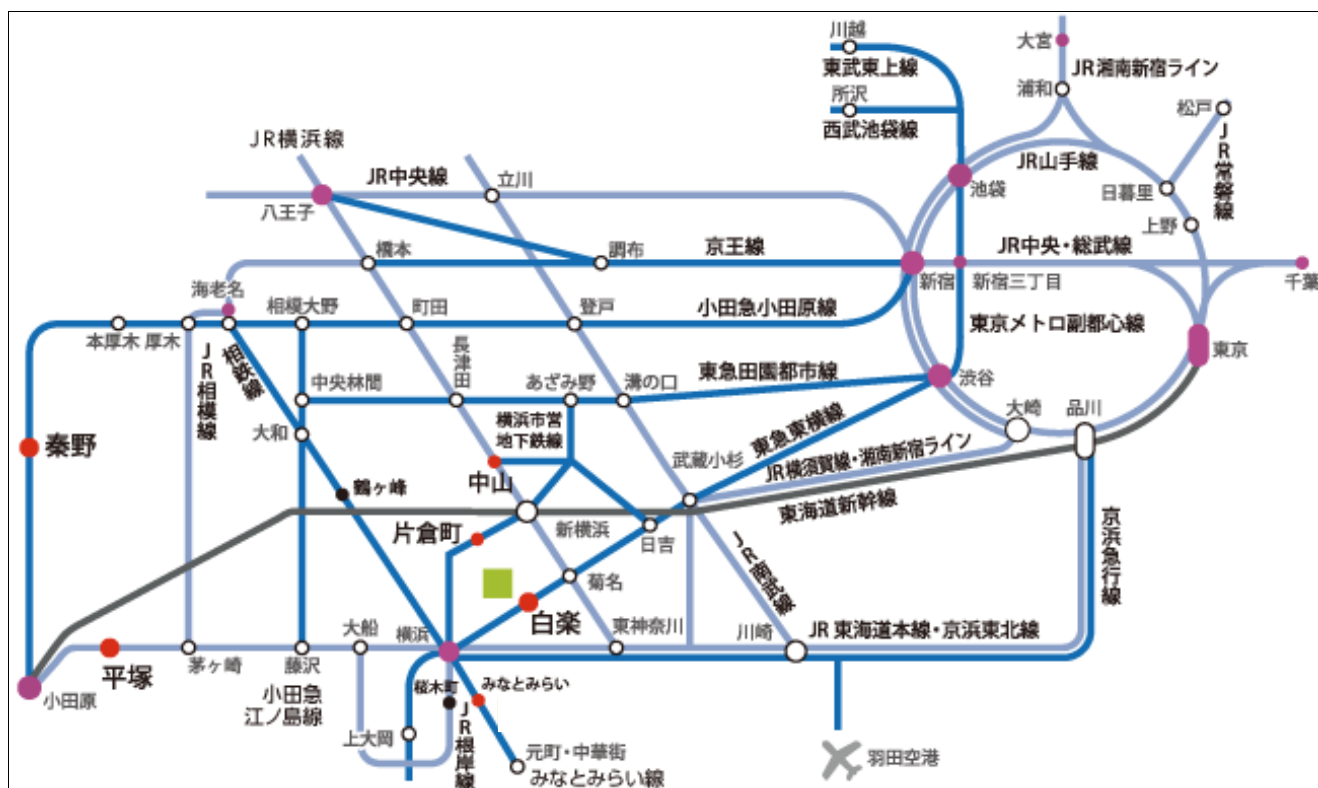
両日とも、中国関係書店による書籍の出張販売を予定しています。是非ご利用ください。

場所：23号館 1F ロビー

出店予定：内山書店、燎原書店、東方書店、日中商事、亜東書店ほか

～神奈川県横浜キャンパスへのアクセス～

* 大学 HP (<http://www.kanagawa-u.ac.jp/access/yokohama/>) を参照ください。



★電車：最寄り駅は東急東横線「白楽駅」

東急東横線渋谷駅より約30分

※特急や急行で菊名駅までお越しの上、各駅停車に乗り換えていただくと便利です。

東急東横線横浜駅より約5分

※特急や急行は停車しませんのでご注意ください。

★バス

横浜駅西口バスターミナルからの横浜市営バス（東神奈川駅西口経由）

1 番乗場 36 系統菅田町・緑車庫行「六角橋西町」下車 約14分

1 番乗場 82 系統八反橋・神大寺入口行「六角橋西町」下車 約14分

片倉町駅前（横浜市営地下鉄）からの横浜市営バス

2 番乗場 36・82 系統東神奈川駅西口・横浜駅西口行「六角橋西町」下車 約6分

※「神奈川大学入口」という停車駅もございますが、23号館へは「六角橋西町」の方が近くなります。



上：白楽駅から大学へのアクセス図
 横：キャンパスマップ
 ※学術大会会場は 23 号館で、
 理事会のみ 8 号館での開催と
 なります。

～事務局からの注意事項～

1. 同封の出欠確認はがきに必要な事項をご記入のうえ、10月1日(水)までにご投函ください。
2. 大会参加費(資料代1000円)、懇親会費(一般4000円、学生3000円)、お弁当代(1000円)、学会年会費は、同封の振り込み用紙にて、10月1日(水)までにお支払いください。
3. キャンパスへの車両入構は制限されています。公共交通機関をご利用ください。
4. 26日(日)は学内の食堂、売店は営業しておりません。事前にお申込みいただいた方に限り、お弁当(税込1000円)を用意いたします。最寄りの白楽駅からの途上でも弁当類の購入が可能です。
5. 宿泊施設につきましてはご自身で適宜ご予約ください。
6. 神奈川大学構内は、決められた喫煙所以外は禁煙となっております。
7. 今年度の理事会は、大会初日の10月25日(土)午前中に開催します。現・新理事の方はぜひご参加下さい。出席者には弁当を用意いたします。理事会会場は、大会会場と異なりますのでご注意ください。